

# お知らせ

担当課	岡山河川事務所 調査設計課
担当者	志々田 武幸
電話番号	2 2 3 - 5 1 0 1

## 第 4 回 「百間川分流部周辺有効活用方策検討協議会」の開催について

### 1．協議会の目的

本協議会は、百間川分流部における課題について共通認識を図るとともに、百間川分流部を改修するにあたり、分流部を取り巻く現状を踏まえた分流部周辺の利活用方策及びより適切な整備・管理についての検討を行うことを目的とし、国土交通省 岡山河川事務所長が設置するものです。

### 2．協議会の規約：【別紙 - 1 参照】

### 3．協議会の委員：【別紙 - 2 参照】

- 4．開催経過　　：第 1 回（平成 1 5 年 1 2 月 5 日）  
                  第 2 回（平成 1 6 年 3 月 1 9 日）  
                  第 3 回（平成 1 6 年 1 1 月 1 8 日）

### 5．第 4 回協議会の開催日時・場所・議事内容

日時：平成 1 7 年 2 月 1 4 日（月）  
1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 室内会議

場所：室内会議 三光荘 2 階 アトリウムホ - ル

議事内容：百間川分流部の改修に伴う百間川分流部周辺の有効活用方策について、関係者の意見の集約とその対応策の検討を行います。

### 6．その他

協議会の経過については、岡山河川事務所ホ - ムペ - ジにて公開しています。

URL <http://www.okakawa-mlit.go.jp>

**百間川分流部周辺有効活用方策検討協議会 規約****(名称)**

第1条 本会は、「百間川分流部周辺有効活用方策検討協議会」(以下「協議会」という。)と称す。

**(設置者)**

第2条 協議会は、国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所長(以下「事務所長」という。)が設置する。

**(目的)**

第3条 協議会の目的は、百間川分流部における課題についての共通認識を図るとともに、百間川分流部を改修するにあたり、分流部を取り巻く現状(歴史的治水機能の継承、現況自然環境の適切な保全、既存の計画や地域社会の要望)を踏まえた分流部周辺の利活用方策及び適切な整備・管理についての検討を行い、河川管理者への提言としてとりまとめるものである。

**(組織)**

第4条 委員の委嘱は事務所長が行う。

2. 協議会は、会長及び委員をもって組織(別表-1)する。なお、必要に応じて、委員の総意に基づき、事務所長へ委員の追加を要請することができる。
3. 委員の任期は2年とし、再任を妨げないものとする。
4. 会長は、委員の互選によって決定する。
5. 会長に事故がある時は、会長があらかじめ指定する委員がその職務を代行する。

**(議事等)**

第5条 協議会は会長が召集し、運営は協議会が行うものとする。

2. 協議会は、委員総数の過半数の出席をもって成立するものとする。なお、委員の内、学識経験者の代理出席は認めない。
3. 協議会の討議結果の決定については、参加した委員の合議により決定するものとし、提示された意見は議事録等に記載して保存するものとする。
4. 協議会は、討議しようとする事項について必要と認める場合は、委員の総意に基づき、部会を設置することができる。

**(情報公開)**

第6条 協議会の開催については、記者発表を行うとともに、岡山河川事務所ホームページにより公開する。

2. 協議会は原則公開とし、公開する情報及び情報公開方法については協議会で定める。
3. 河川管理者は前項で定めた内容について積極的に情報公開に努める。

**(事務局)**

第7条 本会の事務局は、国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所に置くものとし、以下の業務を行う。なお、協議会から提示された事項を含む。

- ・会議資料(案)の作成
- ・議事録(案)の作成
- ・会議内容のとりまとめ及び公開資料(案)の作成
- ・その他

**(規約の改正)**

第8条 本規約の改正は、委員総数の過半数の同意を得てこれを行うものとする。

**(その他)**

第9条 本規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、協議会で定める。

(付 則) この規約は、平成15年12月5日より施行する。

平成16年3月19日 一部改正

## 百間川分流部周辺有効活用方策検討協議会 委員名簿(案)

(氏名は敬称略。順不同)

区 分	氏 名	所 属 ・ 役 職 等	専 門 等
学識経験者	今本 博健	京都大学名誉教授	河川調査
	内田 和子	岡山大学文学部教授	応用地理学
	沖 陽子	岡山大学環境理工学部教授	雑草学
	佐藤 國康	川崎医療福祉大学環境論教授	生物
	柴田 一	就実大学学長	歴史
	千葉 喬三	岡山大学副学長	緑地生態学
	中川 博次	立命館大学理工学部教授	河川工学
	名合 宏之	岡山大学環境理工学部教授	水理学
	波田 善夫	岡山理科大学総合情報学部教授	植物生態学
漁業関係者	牧村 正司郎	旭川岡山漁業協同組合組合長	漁業
地域住民	藤原 浩	高島学区連合町内会会長	関係学区
	瀧本 孝	旭竜学区連合町内会会長	関係学区
	長江 勘次郎	宇野学区連合町内会会長	関係学区
	枝松 誠一	今在家町内会会長	関係町内会
	瀧本 孝	中島町内会会長	関係町内会
	有安 和夫	竹田上町内会会長	関係町内会
	近藤 修	竹田新町町内会会長	関係町内会
市民団体	小嶋 光信	津田永忠顕彰会	
	鑛山 宗利	高島・旭竜エコミュージアムを語る会	
	花口 光	岡山の自然を守る会	生物全般
	池田 満之	旭川流域ネットワーク	
	青 雅一	岡山淡水魚研究会	魚類
	久保 皓一郎	日本野鳥の会 岡山県支部	鳥類
	湯浅 金平	高島・旭竜ホタルの里づくり協議会	陸上昆虫類
行政関係者	棕野 四郎	岡山県土木部河川課長	
	正岡 睦夫	岡山県古代吉備文化財センター所長	文化財
	坪井 邦彰	岡山市都市整備局土木部長	
	青木 元春	岡山市都市整備局公園緑地部長	
	芦田 和正	岡山県教育庁文化財課長	文化財
河川管理者	渡部 秀之	国土交通省 岡山河川事務所所長	河川管理者